

石川縣立圖書館一覽

昭和三年度

特256

170



始



特25
190

沿革ノ要大

- 一、明治四十四年四月建築ニ着手明治四十五年一月落成ス
- 一、明治四十四年四月二十六日並河直廣館長ニ任セラル
- 一、同年五月縣令第四五號ヲ以テ縣立圖書館職員事務規程ヲ定メラル
- 一、同年五月縣令第四六號ヲ以テ縣立圖書館規則ヲ定メラル
- 一、同年五月縣令第四七號ヲ以テ縣立圖書館職員等俸給旅費及其他諸給與ニ關スル規則ヲ定メラル
- 一、明治四十五年一月圖書携出規程ヲ定ム
- 一、明治四十五年一月開館式ヲ舉行ス
- 一、同年一月十七日開館式ヲ舉行ス
- 一、同年一月二十三日閱覽ヲ開始ス
- 一、同年三月三日夜間閱覽ヲ開始ス
- 一、同年四月八日館外携出ヲ開始ス
- 一、同年十月縣立圖書館巡回書庫取扱細則ヲ定ム
- 一、同年十一月巡回書庫ヲ開始ス
- 一、大正三年九月明治四十五年五月縣令第四五號ヲ以テ制定ノ縣立圖書館職員事務規程廢止セラル
- 一、大正三年九月縣訓甲第三三號ヲ以テ圖書館職員事務規程ヲ定メラル
- 一、大正四年八月御大禮記念館並ニ食堂巡回書庫編成室新築其他改造模様替工事ニ着手大正五年七月竣工ス
- 一、大正九年九月書庫増築工事ニ着手大正十年一月竣工ス
- 一、大正十年七月八日並河直廣臺灣總督府圖書館長ニ轉任ス
- 一、同年七月二十日石川縣屬京念洋館長事務取扱ヲ命セラレ同月二十一日事務取扱ヲ解カル
- 一、同年七月二十二日赤堀郁太郎館長ニ任セラル
- 一、大正十三年一月 東宮殿下御成婚記念縣人文文庫ヲ設立ス
- 一、大正十五年七月十七日館長赤堀郁太郎退職ス
- 一、同年七月十八日竹内與吉館長心得ヲ命セラル
- 一、昭和二年二月十六日石川縣社會事業中田邦造館長事務取扱ヲ命セラル
- 一、同年十月圖書ノ遞送携出ヲ開始ス
- 一、同年十二月兒童研究會ヲ組織ス
- 一、昭和四年二月石川縣圖書館協會ヲ組織ス

石川縣立圖書館一覽表

(昭和四年三月末)

發行所寄贈本



石川縣立圖書館



備考 〔本館ハ木造二階建、御大禮記念館ハ木造三階建ニシテ附屬建物ハ木造二階建、巡回書庫編成室、食堂ハ木造平屋建、書庫ハ煉瓦三階トス〕

室別坪數收容定員

二五

二六

二七

二八

四六

事務室

書庫

庫

其

他

計

閱覽室

數

室

別

坪

數

收容

定員

員

一、同年十月圖書ノ遞送携出ヲ開始ス
二、同年十二月兒童研究會ヲ組織ス

一、昭和四年二月石川縣圖書館協會ヲ組織ス

備考 (本館ハ木造二階建、御大禮記念館ハ木造三階建ニシテ附屬建物ハ木造二階建、巡回書庫編成室、食堂ハ木造平屋建、書庫ハ煉瓦三階トス)

事務室	別室	閱覽室	閱覽室	書庫	其
三	八	三	六	五	他

室別	閱覽室	大閱覽室	優待閱覽室	年
別室	坪	數	收容定員	經費

表較比年累	物	室別	別室	閱覽室	大閱覽室	優待閱覽室	年
昭和二年	昭和三年	昭和二年	昭和三年	昭和二年	昭和三年	昭和二年	度

藏	書	藏	書	藏	書	藏	書
昭和二年	度	昭和二年	度	昭和二年	度	昭和二年	度

大正十三年度	大正十四年度	大正十五年度	昭和二年	昭和三年	昭和二年	昭和三年	昭和二年
年	度	年	度	年	度	年	度

人用圖書	大人用圖書	人用圖書	大人用圖書	人用圖書	大人用圖書	人用圖書	大人用圖書
種別	種別	種別	種別	種別	種別	種別	種別

合計	回童字書	合計	回童字書	合計	回童字書	合計	回童字書
種別	別	種別	別	種別	別	種別	別

| 點兒用圖書 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 種別 | 別 | 種別 | 別 | 種別 | 別 | 種別 | 別 |

| 館別 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 外館 | 內館 | 外館 | 內館 | 外館 | 內館 | 外館 | 內館 |

種別	別	別	別	別	別	別	別
外館	內館	外館	內館	外館	內館	外館	內館

書庫	別	別	別	別	別	別	別
書庫	別	別	別	別	別	別	別

石川縣立圖書館規則

明治四年縣令四六號、明治五年縣令二七號
大正二年縣令三四號、大正一年縣令七一號
大正四年縣令五八號、大正一〇年縣令二號
大正五年縣令四八號、大正五年縣令二七號
大正五年縣令一〇二號、昭和三年縣令四一號

第一章 總則

第一條 本館ハ内外古今ノ圖書ヲ蒐集保存シテ公衆ノ閲覽ニ供ス

第二條 本館ノ定期閉館日ハ左ノ如シ但シ臨時ノ閉館ハ其ノ都度之ヲ揭示スヘシ

一歳 首 一月一日ヨリ同五日マテ

二月末整理 每月末日但シ祭日又ハ日曜ニ當ルトキハ之ヲ前日ニ繰上ク

三紀元節 二月十一日

四天長節

五月曝書期

九月十月ノ内凡十日間

六明治節

七歲末 十二月二十八日ヨリ同三十一日マテ

第三條 本館ノ開閉時間ハ左ノ如シ但シ本館ノ都合ニヨリ之ヲ伸縮スルコトアルヘシ

四月一日ヨリ十月末日マテ

〔午前八時半後九時半
午後九時半〕

十一月一日ヨリ三月末日マテ

第四條 本館ニ功勞アリ又ハ館長ニ於テ特ニ必要アリト認ムル者ニハ優待券ヲ贈與ス

第四條ノ二 左ノ種類ニ依ル圖書閲覽料ヲ納付シタル者ニハ特別閲覽券ヲ交付ス但シ退館ノ際一回券及十回券中使用ノ分ハ返納スヘシ

第五條 優待券ヲ所持スル者ハ優待室ニ特別閲覽券又ハ特別券ヲ所持スル者及館長ノ特許ヲ受ケタル者ハ特別室ニ於テ閲覽スルコトヲ得

第六條 年齢十二年未満ノ者ニハ兒童閲覽室ニ於テ一定ノ圖書ヲ限り閲覽セシム

第二章 圖書閲覽

第七條 圖書ヲ閲覽セントスル者ハ圖書閲覽證ニ要求圖書ノ書名、分類、番號、冊數及住所、職業、氏名ヲ記入シ圖書出納掛員ニ差出シ其ノ圖書ヲ借受ケ退館セントスルトキハ其ノ借受ケタル圖書ヲ返納スヘシ

第八條 同時ニ閲覽スルコトヲ得ヘキ圖書ハ左ノ定限内トス

一 第五條ノ閲覽者

五冊

二 一般ノ閲覽者

三冊

三 兒童

一冊

第八條ノ二 特ニ指定シタル圖書ハ第五條ノ閲覽者ノ外之ヲ閲覽スルコトヲ得ス

第九條 閲覽人ハ規定ノ閲覽室以外ニ於テ閲覽スルコトヲ得ス

第十條 閲覽人閲覽至ニ於テ朗讀、談話、飲食、喫煙、其ノ他喧騒ノ行爲ヲナスコトヲ禁ス

第十一條 閲覽人ハ排列セル机、椅子等ヲ溢リニ移動シ或ハ建物其ノ他備付ノ器物ヲ汚損スヘカラズ

第十二條 閲覽人ニシテ本館ノ規則又ハ掲示ニ違背シ其ノ他不法ノ行爲アル者ニハ退館ヲ命シ又ハ期限ヲ定メテ登館閲覽ヲ禁止スルコトアルヘシ

第十三條 閲覽人圖書ヲ亡失又ハ汚損シタルトキハ本館指定ノ現品若クハ相當ノ代金ヲ以テ之ヲ辨償セシムルモノトス前項辨償ノ義務ヲ了セサル間ハ本館ノ圖書ヲ借覽スルコトヲ得ス

第十四條 圖書ヲ寄贈セントスル者ハ寄贈申込書ニ書名、員數、價額及住所、氏名ヲ詳記シ圖書ト共ニ本館ニ送致スヘシ

第十九條 委託圖書ハ本館所藏ノ圖書ト同一ノ取扱チナスヘシ 但シ委託者ノ承諾ナキモノハ館外ニ携出セシメサルモノトス

第二十條 委託圖書ハ委託者ノ都合ニ依リ隨時返付ス

第二十一條 圖書ノ委託及返付ニ要スル運送料ハ委託者ノ負擔トス但シ場合ニ依リテハ本館ニ於テ負擔スルコトアルヘシ

第二十二條 委託ノ圖書ハ火災盜難其ノ他避クヘカラサル天災ニ由リ損失ヲ來スコトアルモ本館ハ其ノ責ニ任セス

第五章 圖書委託

第十七條 公衆ノ閲覽ニ供スル目的ヲ以テ本館ニ圖書ノ保管ヲ委託セント欲スル者ハ委託願書ニ其ノ書名、員數、價額及住所氏名ヲ詳記シテ本館ニ差出シ其ノ許諾ヲ得タル上現品ヲ送致スヘシ

第十八條 委託圖書ニ對シテハ本館ヨリ受託證ヲ交付ス

第十九條 圖書ヲ寄贈セントスル者ハ寄贈申込書ニ書名、員數、價額及住所、氏名ヲ詳記シ圖書ト共ニ本館ニ送致スヘシ

第二十條 委託圖書ハ本館所藏ノ圖書ト同一ノ取扱チナスヘシ 但シ委託者ノ承諾ナキモノハ館外ニ携出セシメサルモノトス

第二十一條 圖書ノ委託及返付ニ要スル運送料ハ委託者ノ負擔トス但シ場合ニ依リテハ本館ニ於テ負擔スルコトアルヘシ

第二十二條 委託ノ圖書ハ火災盜難其ノ他避クヘカラサル天災ニ由リ損失ヲ來スコトアルモ本館ハ其ノ責ニ任セス

第六章 圖書携出

第二十三條 年齢十二年以上ニシテ本館内ニ居住シ左ノ各號ノ一二該當スル者ハ圖書ヲ携出セシメサルモノハ前項ニ規定スル手數料ヲ要セス

一 優待券又ハ特別券ヲ所持スル者

二 官公吏及學校職員

三 所得稅ヲ納ムル者

四 金澤市内ニ居住スル保證人ヲ設クル者但シ保證人ハ前號ノ資格アルモノタルヘシ

五 携出セムトスル圖書ノ價格以上ノ保證金ヲ納メタル者

第六條 本館ノ圖書ヲ携出セシメサル者ハ携出手數料金參拾錢ヲ納付シ圖書携出規程ニ依ル特許證ノ附與ヲ乞フヘシ其ノ特許證ヲ亡失シ再渡請求セムトスルトキハ手數料金貳拾錢ヲ納付スヘシ

前條第一號ニ該當スルモノハ前項ニ規定スル手數料ヲ要セス

第二十五條 貴重ノ圖書、辭書類及各學科ニ涉ル參考書類ハ携出セシメサル許可ヲ許サス其ノ他通常ノ圖書ト雖モ本館ノ都合ニ依リ携出ヲ許サルモノハ前項ニ規定スル手數料ヲ要セス

第二十六條 本縣内學校其ノ他官公署ノ申出ニ對シテハ前二條ノ規定ニ拘ラス期間ヲ限り特ニ携出ヲ許可スルコトアルヘシ

第二十七條 携出セシメサル圖書ヲ亡失又ハ汚損シタルトキハ第十三條ノ例ニ依リ之ヲ處分ス

第二十一條 圖書ノ委託及返付ニ要スル運送料ハ委託者ノ負擔トス但シ場合ニ依リテハ本館ニ於テ負擔スルコトアルヘシ

第二十二條 委託ノ圖書ハ火災盜難其ノ他避クヘカラサル天災ニ由リ損失ヲ來スコトアルモノ本館ハ其ノ責ニ任セス

第五章 圖書携出

第二十三條 年齢満十二年以上ニシテ本縣内ニ居住シ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ圖書ヲ携出借覽スルコトヲ得

一 優待券又ハ特別券ヲ所持スル者

二 官公吏及學校職員

三 所得稅ヲ納ムル者

四 金澤市内ニ居住スル保證人ヲ設クル者但シ保證人ハ前號ノ資格アルモノタルヘシ

五 携出セムトスル圖書ノ價格以上ノ保證金ヲ納メタル者

館長ニ於テ身元確實ト認メタル場合ハ前項ノ資格ニ拘ラス携出ヲ許可スルコトヲ得

第二十四條 本館ノ圖書ヲ携出借覽セムトスル者ハ携出手數料金參拾錢ヲ納付シ圖書携出規程ニ依ル特許證ノ附與ヲ乞フヘシ其ノ特許證ヲ亡失シ再渡請求セムトスルトキハ手數料金貳拾錢ヲ納付スヘシ

前條第一號ニ該當スルモノハ前項ニ規定スル手數料ヲ要セス

第二十五條 貴重ノ圖書、辭書類及各學科ニ涉ル參考書類ハ携出スルコトヲ許サス其ノ他通常ノ圖書ト雖モ本館ノ都合ニ依リ携

出ヲ許サ、ルコトアルヘシ

第二十六條 本縣内學校其ノ他官公署ノ申出ニ對シテハ前二條ノ規定ニ拘ラス期間ヲ限り特ニ携出ヲ許可スルコトアルヘシ

第二十七條 携出借覽圖書ヲ亡失又ハ汚損シタルトキハ第十三條ノ例ニ依リ之ヲ處分ス

第二十八條 圖書携出規程ハ知事ノ認可ヲ受ケ館長之ヲ定ム

第六章 巡回書庫

第二十九條 巡回書庫ハ左記各號ノ一ニ該當スル箇所ニ回付シ地方公衆ノ閲覽ニ供ス

一 支廳、公立圖書館、學校

二 管理確實ト認メタル私立圖書館又ハ各種團體

三 其ノ他館長ニ於テ必要ト認メタル箇所

第三十條 巡回書庫ノ回付ヲ受ケムトスルトキハ其ノ旨館長ニ請求スヘシ

第三十條ノ二 巡回書庫ノ管理ハ其ノ回付ヲ受ケタル支廳長圖書館長學校長及各種團體長等之ヲ行フ支廳長ハ管内適宜ノ箇所ニ巡回書庫閲覽所ヲ設ケ其ノ管理者ヲ指定スルコトヲ得 但シ此ノ場合ニ於テハ館長ニ通知スヘシ

第三十一條 巡回書庫ノ回付期限及回付ノ方法ハ館長之ヲ定ム

第三十二條 巡回書庫及同閲覽所管理者ニ於テ不都合ナシト認ムル者ニハ期間ヲ限り圖書ノ携出借覽ヲ許スコトヲ得

第三十三條 借覽圖書ヲ亡失又ハ汚損シタルトキハ第十三條ノ例ニ依リ管理者ニ於テ之ヲ處分スヘシ

第三十四條 巡回書庫回付ニ要スル費用ハ請求者ノ負擔トス但シ時宜ニヨリ館費ヲ以テ支辨スルコトアルヘシ

第三十五條 巡回書庫取扱ニ關スル細則ハ館長之ヲ定メ知事ニ開申スヘシ

石川縣立圖書館携出規程

(明治四十五年一月廿五日同定)
(大正四年十一月二日改正認可)

印收 紙入 錢	保 證 書	住 所	職業 氏 年 月 日	年 月 日 生 名 印
---------------	-------------	--------	------------------------	----------------------------

第一條 本館ノ圖書ヲ館外ニ携出シテ閲覽セントスル者ハ定式ノ用紙ニ其氏名、住所、職業ヲ記入シ調印ノ上之ヲ掛員ニ差出シ特許證ヲ受クヘシ

第二條 本館規則第二十三條第二號ノ資格ハ其所屬長ニリ身分證明書第三號ニ該當スル者及第四號ニ依ル保證人ノ資格ハ最近納稅領收證又ハ市町村長ノ證明書ヲ以テ各之ヲ證明スヘク第五號ノ保證金ハ定價ヲ標準トス

前項保證人ノ保證書ハ左ノ書式ニ依ルヘシ

(書式)

石川縣立圖書館長氏名宛

印
收
紙
入
錢
保
證
書
住
所
職業
氏
年
月
日
生
名
印

第二條 圖書ヲ携出セントスルトキハ所定ノ圖書携出簿ニ其ノ圖書名、分類、番號等ヲ記入シ特許證ト共ニ之ヲ掛員ニ差出ス

ヘシ

第三條 特許證ヲ有スル者又ハ保證人特許證交付當時ノ資格ヲ失ヒタルトキハ爾後其特許證ヲ無効トス

前項ノ場合ニ於テハ直ニ特許證ヲ返納スヘシ

第五條 特許證ノ効力ハ發行ノ日ヨリ一箇年トス 但滿期後之ヲ更新スルコトヲ得

第六條 特許證ヲ有スル者又ハ保證人其住所ヲ轉シタルトキハ直ニ其旨届出ツヘシ

第七條 特許證ヲ遺失シタルトキハ速ニ届出再下附ヲ請求スヘシ

第七條ノ二 第四條又ハ前條ノ手續ヲ忘リタルカ爲ミニ本館ニ損害ヲ與ヘタルトキハ該特許證ノ記名人又ハ保證人ニ於テ之カ賠償ノ責ニ任スヘシ

第八條 同時ニ携出スルコトヲ得ヘキ圖書ノ冊數ハ三冊以内トス

第九條 本館ヨリ携出シタル圖書ハ他ニ轉貸スルコトヲ許サス

第十條 圖書ノ携出期間ハ十日ヲ以テ期間トス

前項ノ期間中他ニ同一圖書ノ携出ヲ請求スル者ナキトキハ期間満了後引續キ閲覽スルコトヲ得但右ノ場合ニハ口頭カ電話若ハ端書等ニテ尙一期間延期ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條 携出シタル圖書ノ返却ヲ怠リタルトキハ其都度其怠リタル日數ノ三倍ニ相當スル期間携出ヲ停止ス

圖書携出期間満了後十日ヲ經テ圖書ヲ返却セサルトキハ爾後特許證ヲ無効トスルコトアルヘシ

特許證ヲ有スルモノニシテ本則ニ違背シ其他不都合ノ行爲アリタル時ハ前項ニ同シ

第一條ノ二 本館規則第二十三條第二號ノ資格ハ其所屬長ヨリ身分證明書第三號ニ該當スル者及第四號ニ依ル保證人ノ資格ハ最

近納稅領收證又ハ市町村長ノ證明書ヲ以テ各之ヲ證明スヘク第五號ノ保證金ハ定價ヲ標準トス

前項保證人ノ保證書ハ左ノ書式ニ依ルヘシ

(書式)

印收三
紙入錢

保 證 書

住 所

年 月 日 生 名

右者貴館ノ圖書携出閱覽御許可相成候處貴館規則ヲ確守可爲致ハ勿論携出圖書ヲ亡失又ハ汚損シタルトキハ貴館ノ命ニ從ヒ現品又ハ相當代金ヲ以テ辨償可爲致若シ本人ニ於テ右辨償シ能ハサル場合ハ拙者ニ於テ辨償可致候也

年 月 日

職業

年 月 日 生 印

石川縣立圖書館長氏名宛

第二條 圖書ヲ携出セントスルトキハ所定ノ圖書携出簿ニ其ノ圖書名、分類、番號等ヲ記入シ特許證ト共ニ之ヲ掛員ニ差出ス
ヘシ

第四條 特許證ヲ有スル者又ハ保證人特許證交付當時ノ資格ヲ失ヒタルトキハ爾後其特許證ヲ無効トス
前項ノ場合ニ於テハ直ニ特許證ヲ返納スヘシ

第五條 特許證ノ効力ハ發行ノ日ヨリ一箇年トス 但満期後之ヲ更新スルコトヲ得

第六條 特許證ヲ有スル者又ハ保證人其住所ヲ轉シタルトキハ直ニ其旨届出ツヘシ

第七條 特許證ヲ遺失シタルトキハ速ニ届出再下附ヲ請求スヘシ

第八條 第四條又ハ前條ノ手續ヲ怠リタルカ爲メニ本館ニ損害ヲ與ヘタルトキハ該特許證ノ記名人又ハ保證人ニ於テ之カ賠償ノ責ニ任スヘシ

第九條 本館ヨリ携出シタル圖書ハ他ニ轉貸スルコトヲ許サス

第十條 圖書ノ携出期間ハ十日ヲ以テ一期間トス

前項ノ期間中他ニ同一圖書ノ携出ヲ請求スル者ナキトキハ期間滿了後引續キ閱覽スルコトヲ得但右ノ場合ニハ口頭カ電話若クハ端書等ニテ尙一期間延期ノ手續ヲ爲スヘシ

第十一條 携出シタル圖書ノ返却ヲ怠リタルトキハ其都度其怠リタル日數ノ三倍ニ相當スル期間携出ヲ停止ス

圖書携出期間滿了後十日ヲ經テ圖書ヲ返却セサルトキハ爾後特許證ヲ無効トスルコトアルヘシ

特許證ヲ有スルモノニシテ本則ニ違背シ其他不都合ノ行爲アリタル時ハ前項ニ同シ

第十二條 前條第一項ノ場合ニ於テ特許證有効期間中停止スヘキ餘日ナキトキ又ハ同第二項ノ場合ニ於テハ受取人ヲ派出シテ圖書ヲ返却セシムルコトアルヘシ 但シ之ニ要スル費用ハ閱覽人ヲシテ負擔セシム

第十三條 本館規則第四條ニ依リ優待券又ハ特別券ヲ有スル者ハ第一條ノ手續ヲ要セシテ特許證ヲ受クルコトヲ得

第十四條 携出圖書ノ閱覽人又ハ閱覽人ト同居ノ者傳染病ニ罹リタルトキハ閱覽人ヨリ其旨直ニ本館ニ届出ツヘシ



終

